

## ふくいの県産品マッチング機会創出支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課		課長名	西川 栄一		
事業主体		(公財) ふくい産業支援センター			事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	□ 実行予算	事業	R3 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助			□ 法定受託事務					■ 補助金	事業 開始 年度			経過年数	2 年
補助率	県10/10			□ その他					□ その他					
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ II 成長を創る(産業力) ] 政策 [ 6 地域経済のイノベーション ]			関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略、ふくい創生・人口減少対策戦略 ]							
[解決すべき問題・課題] 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、食品や生活雑貨等の県産品を製造する県内中小事業者は観光業や飲食業、百貨店等の休業または展示会の中止に伴い、県内外における販売先の縮小や商談機会が失われている。						[問題・課題を表す客観的データ] 商業動態統計 2020年商業販売額(経済産業省) 商業販売額 503兆1,160億円(前年比 △9.5%) 【内訳】卸売業 356兆6,580億円(前年比 △12.2%)、小売業 146兆4,570億円(前年比 △3.2%)								
[事業目的] 新型コロナウイルス感染症の影響により、県内外における販売先の縮小や商談機会が失われている県内食品事業者等と、県内外の流通業者等のマッチング機会を創出する。														
[事業内容] (1) 展示会への出展支援(年2回) ※リモート商談を取り入れたブース装飾(8,039千円(企業負担あり)) ①スーパーマーケット・トレードショー(2月) 支援企業: 16社 企業負担: 5万円(1回目)、10万円(2回目)、20万円(3回目以降) ②東京インターナショナルギフト・ショー(10月) 支援企業: 8社 企業負担: 8万円(1回目)、10万円(2回目)、20万円(3回目以降)  (2) 個別商談会の開催(年3回)(620千円) ・百貨店等の県外流通業者とのWEB商談会を開催 支援企業: 90社(30社×3回)  (3) テストマーケティング事業(600千円(企業負担あり)) ・県内事業者が(1)(2)でマッチングした県外流通事業者(百貨店、スーパー等)の店舗等において、テストマーケティングする際の旅費支援 支援企業: 30社(1社あたり1人まで) 企業負担: 1/2 出展先: 百貨店、高級スーパー、雑貨店等														
[受益者] 県内事業者						[想定される受益者数] 114社								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふくいの食品戦略的販路拡大支援事業 (実績) ・3年間で240社支援					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	・事業者への当該事業の募集案内の広報を依頼					他県の状況	・岐阜県、長野県、和歌山県などにおいて、都市圏での大規模展示会への出展支援事業を行っている。 ・石川県において、県内の小売店バイヤーが来場する展示会、首都圏の食品バイヤーを招聘した商談会の同時							

## ふくいの県産品マッチング機会創出支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一					
事業主体	(公財) ふくい産業支援センター				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度		
事業実施方法	補助					□ 法定受託事務			■ 補助金						□ その他	
補助率	県10/10															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額	9,259	4,629			4,630		地方創生推進交付金									
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移					9,259	9,259										
2月現計予算額の推移					9,259											
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	商談成立事業者数 (目標) 実績				(50)	(50)	(150)	(150)	前事業「ふくいの食品戦略的販路拡大支援事業」の成立平均企業数20社＋増加分30社							
活動指標	支援事業者数 (目標) 実績				(114)	(114)	(342)	(342)	展示会への出展(24社)、個別商談会の開催(90社)の支援企業数							
[事業の評価]																
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価								
R4.1月末現在 支援事業者数 43社								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
								■ 継続	□ 休止	□ 完了						
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他						

## 福井県ビジネス支援センター運営事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一			
事業主体	県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H14 年度 経過年数 21 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度		
事業実施方法	委託、直営、補助													
補助率	県1/2													
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ III 楽しみを広げる(創造力) 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ] ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略、FIRST291～北陸新幹線開業プラン～ ]							
[解決すべき問題・課題]						[問題・課題を表す客観的データ]								
<p>県内中小企業単体では首都圏での販路開拓や情報発信が困難である。アンテナショップによって情報発信やメディア等の媒体を活用したPR活動を実施することにより、首都圏に向けて福井県産品および福井県のイメージの普及、向上を図る必要がある。</p>						<p>商業動態統計 2020年商業販売額(経済産業省) 商業販売額 503兆1,160億円(前年比 △9.5%) 【内訳】卸売業 356兆6,580億円(前年比 △12.2%)、小売業 146兆4,570億円(前年比 △3.2%)</p>								
[事業目的]														
<p>東京南青山の県有地に民間事業者が建設する建物を借り受け、南青山拠点において、県内企業の新たなビジネス展開支援と食によるブランド発信拠点として事業展開するとともに、銀座に立地する民間事業者が所有する建物を借り受け、銀座拠点において、新たなアンテナショップを開設し、本県の魅力ある県産品や観光移住情報発信等を行う。</p>														
[事業内容]														
<p>(1) 県有地の貸付と建物の借受 東急不動産(株)に対し、東京・南青山の県有地を事業用借地権により貸し付け、当該地に東急不動産が建設する建物の一部をビジネス支援拠点施設として借り受ける。</p> <p>①土地 面積：1996.70㎡ 契約期間：令和3年10月16日～令和15年3月31日 ②建物 面積：998.41㎡ 契約期間：令和3年8月16日～令和14年9月30日</p> <p>(2) 福井県ビジネス支援センター運営業務の委託 (3) 銀座拠点における建物の借受 面積：367.16㎡ 契約期間：令和4年2月1日～令和14年9月30日 (4) アンテナショップリニューアル事業 ・建物内装工事 ・オープニングイベント ・南青山コワーキングスペースin福井(仮称)</p>														
[受益者]						[想定される受益者数]								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)							
市町との連携状況	市町と連携したフェアの開催 (H29 福井市、小浜市、大野市、永平寺町、越前市) (H30 鯖江市、勝山市、敦賀市、池田町、越前町、坂井市) (R1 小浜市、越前町、若狭町、おおい町、高浜町) (R2 福井市、小浜市) (R3 越前市)					他県の状況	本県を含めて36道県が首都圏においてアンテナショップを運営							

## 福井県ビジネス支援センター運営事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	要求基準	一部内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H14 年度 経過年数 21 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託、直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	県1/2					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	753,045			(財) (諸) 159,896	593,149		(財産運用収入) 128,670千円、(諸収入) 31,226千円							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		227,561	243,689	253,004	250,474	753,045	銀座における建物借受、アンテナショップのリニューアル事業費の増加							
2月現計予算額の推移		227,561	243,689	646,645	250,474									
決算額の推移		227,311	243,547	256,525										
前年度までの 主な増減理由		H30：運営業務委託事業者の選定、「ふくい南青山291」建物修繕費用の増加 R1：消費税増税に伴う建物賃料た運営委託費の増加、「食の國 福井館」の家賃引き上げと契約更新に伴う諸経費 R2：修繕費の増加 R3：修繕費の減少												
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	売上額（千円）	(目標)	(400,000)	(321,286)	(330,930)	(336,727)	(210,000)			運営事業者の目標数値（～R3年度） 銀座拠点の店舗売上、2店舗体制の1.5倍（R4年度～）				
		実績	308,905	296,106	254,918									
活動指標	来館者数（人）	(目標)	(425,000)	(420,000)	(449,000)	(485,000)	(350,000)			運営事業者の目標数値（～R3年度） 銀座拠点の来館者で、2店舗体制の1.5倍（R4年度～）				
		実績	373,097	357,402	250,574									
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
新型コロナウイルス感染症の影響により、9月末まで営業時間の短縮を行っていたが、メディア出演や店外催事等により、売上は感染症の影響がなかった令和元年度よりも増えている。 (参考) R4.1月末現在 売上 258,677千円 対前年比137.2%、対前々年比104.8%				銀座拠点の移転に伴う建物借受の増加 アンテナショップのリニューアルに伴う経費の増加				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額			
								□ 継続	□ 休止	□ 完了				
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他				

## 福井経済新ビジョン策定事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	直営											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ II 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 6 地域経済のイノベーション ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]					
[解決すべき問題・課題]  新型コロナウイルス感染症の影響による消費行動の変化や働き方の多様化などの社会経済環境の変化を踏まえ、新たな産業政策の方向性を示すことが必要						[問題・課題を表す客観的データ]  <ul style="list-style-type: none"> <li>・買い物・外食時に店員等との接触を減らしている (県民) 59%</li> <li>・テレワーク制度の導入 (県内企業) 41%</li> <li>・副業を新しく始めたい、時間を増やしたい (県内従業員) 38%</li> </ul>						
[事業目的]  新型コロナウイルス感染症の影響による消費行動や働き方の変化、脱炭素やSDGsなどの世界的潮流などの社会経済環境の変化に対応し、アフターコロナ時代における産業政策の方向性を示すため、「福井経済新戦略」に替わる新たな計画として「福井経済新ビジョン」を策定する。												
[事業内容] ○福井経済新戦略に替わる新たな戦略を策定するため、策定委員会を開催するとともに、県内の主要な企業の幹部・従業員や創業者などで構成するワーキンググループを開催し、新たな計画に幅広い意見を取り入れる。さらに、新たなビジョンで重点分野を設定するために、委託調査を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・策定委員会 年間3回開催</li> <li>・ワーキンググループ 2グループ程度、各3回を想定</li> <li>・重点分野の設定に当たっての県内外の取組み調査</li> </ul>												
[受益者] 県内企業						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井経済新戦略策定検討会議開催事業 (実績) 平成31年3月 福井経済新戦略 改定					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	-					他県の状況		石川県 「石川県産業成長戦略 26年5月策定」 富山県 「ものづくり産業未来戦略」31年3月策定				

## 福井経済新ビジョン策定事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一					
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	R4 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度		
事業実施方法	直営					□ 法定受託事務			□ 補助金						□ その他	
補助率	-															
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等										
予算額	3,718				3,718											
[予算額の推移等]												(単位：千円)				
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由									
当初予算額の推移						3,718										
2月現計予算額の推移																
決算額の推移																
前年度までの 主な増減理由																
[成果指標等の推移]																
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	(目標) 実績								年度内に福井経済新戦略の見直しを行い、新たな戦略を策定することが目的であるため、成果指標の設定は困難							
活動指標	策定委員会の開催 (目標) 実績					(3)							策定委員会の開催予定回数			
[事業の評価]																
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価								
-				-				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額					
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了						
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他						

## ふくい街角景気速報調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課		課長名	西川 栄一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	- 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	-														
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ II 成長を創る (産業力) ] 政策 [ 6 地域経済のイノベーション ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]								
[解決すべき問題・課題] 新型コロナウイルスの影響により、県内の経済状況は大きく変化しており、景況感を迅速に正確に把握する必要がある。						[問題・課題を表す客観的データ] <景気動向に関する統計 (作成元、対象エリア、公表時期) > ・景気ウォッチャー調査 (内閣府、北陸、毎月) ・福井県内経済情勢 (福井財務事務所、県、四半期)									
[事業目的] 本県の経済状況については海外市場の動向や為替変動等により、急激に変化する状況にある。そのため、県内企業への聞き取り調査を実施することにより、本県の経済動向を迅速かつ正確に把握する。															
[事業内容] (1) 概要 県内の様々な業種で働く方100人に対する景気の現状・先行きに関するアンケート調査 (2) 事業区分 委託 (3) 事業実施機関 毎月 (年12回) (4) 業務内容 事業所の選定・依頼、調査票の回収、データ入力、集計															
[受益者] 県内企業						[想定される受益者数] 県内中小企業数: 29,210社 (経済産業省公表「中小企業・小規模事業者数 2016.6時点」)									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)								
市町との連携状況						他県の状況	石川、富山は、同様の調査事業は無し。								

## ふくい街角景気速報調査事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H20 年度 経過年数 15 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	- 年度
事業実施方法	委託													
補助率	-													
区分	事業費		国庫	起債	その他		一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	1,263						1,263							
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		1,137	1,148	1,262	1,262	1,263								
2月現計予算額の推移		1,129	1,140	1,254	1,262									
決算額の推移		1,129	1,140	1,254										
前年度までの 主な増減理由	元年度：消費増税による増 2年度：アルバイト単価変更のため増													
[成果指標等の推移]														
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	(目標) 実績								県内の経済状況を迅速に把握するための事業であり、事業成果を求める性質のものではないため、成果指標を設定することは困難					
活動指標	(目標) 実績	(12) 12	(12) 12	(12) 12	(12) 12	(12)	(12)							
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
県内の様々な業種で働く100名に対し、景気の現状・先行きに関するアンケート調査を毎月実施、公表を行った。また、コロナ対策事業の政策立案に活用した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## おもてなし産業魅力向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体		(公財) ふくい産業支援センター			事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助金											
補助率	10/10											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ III 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		福井経済新戦略、ふくい創生・人口減少対策戦略、F I [ R S T 2 9 1 ~ 北陸新幹線開業プラン~、ふくい観光ビ ジョン ]					
[解決すべき問題・課題] 北陸新幹線県内開業を直前に控え、新幹線駅周辺を始めとする市街地や観光地の店舗等の受入れ態勢を強化し、観光客がより長く滞在し、満足度を高めていく必要がある						[問題・課題を表す客観的データ] 【現状・課題】食・体験・学びを重点に新たなコンテンツ開発が必要 【取組みの方向性】体験プログラムの充実や食・体験・学びのツーリズム開発 ふくい観光ビジョン						
[事業目的] 北陸新幹線福井・敦賀開業直前に控え、駅周辺市街地や観光拠点周辺の店舗等における店舗改装・設備導入、体験・見学施設の整備・拡充について、重点的に支援する。												
[事業内容] (1) 飲食店や宿泊施設、伝統工芸品工場などの店舗改装・設備導入を支援 対象：食品・工芸品等製造事業者、飲食店、土産品店、宿泊施設 県補助率：2/3 [補助上限：3,000千円] 対象数：19事業者												
[受益者] 県内事業者						[想定される受益者数] 19社						
前事業の有無・実績		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 おもてなし商業エリア創出事業 (実績) ・ハード事業採択エリア 8市町 改修した個店では、売上増、来客数増が見られた。 ・ソフト事業採択エリア 5市 採択したエリアの歩行者通行量の増加が見られた。				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況						他県の状況						

## おもてなし産業魅力向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	(公財) ふくい産業支援センター				事務区分	■ 自治事務		事業区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業開始年度	H30 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)
事業実施方法	補助金					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金		H30 年度	
補助率	10/10								<input type="checkbox"/> その他		経過年数 5 年	
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	57,373				57,373							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移		80,366	80,366	80,373	70,373	57,373	商品開発の応募件数が少ないため、令和4年度より廃止					
2月現計予算額の推移		67,434	81,938	78,711	66,882							
決算額の推移		66,147	77,588	78,656								
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	店舗改装等による売上額伸び率	(目標)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	(10)	売上額対前年比10%増			
		実績	14.4	△6.5								
活動指標	支援事業者数	(目標)	(30)	(30)	(30)	(25)	(19)	(172)	7年間で172事業者支援(30件3年、25件1年、19件3年)			
		実績	31	30	32	27						
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
店舗改装・設備導入：25件(内1件、採択後辞退) 商品開発：2件				商品開発の応募件数が少ないため、令和4年度より廃止				<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 商店街等集客力向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体		(1) 市町、(2) (4) 商店街、事業協同組合等、(3) まちづくり会社等			事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度
事業実施方法	補助											
補助率	(1) 1/2、(2) 1/3、(3) 1/2、(4) 1/3											
福井県長期ビジョン における位置付け		分野 [ III 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]			関連する県の計画等				[ 福井経済新戦略、FIRST291～北陸新幹線開業プラン ]			
[解決すべき問題・課題] 地元の商店街が魅力を向上し来客者の増加を図る取組みをしようとしても、商店街の予算額が減少しているため事業実施に利用できる予算確保が難しいため、取組みの実施に至らない。						[問題・課題を表す客観的データ] 中小企業庁「平成30年度商店街実態調査」 問5(1)①2 平成30年度の総事業予算額(3年前との比較) 福井県「減った」41.4%						
[事業目的] 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて増加する県外および外国人の観光客、地域住民や高齢者の商店街等への来街を促進し、商店街等が有する公共的機能、買い物機能の維持、強化を図るため、必要な整備を支援する。												
[事業内容] (1) 商店街等活性化事業計画支援事業(400千円) 市町が外部専門家の指導・助言を受けて事業計画(補助事業開始年度から3年間)を作成するための取組を支援 実施主体: 市町 県補助上限額: 1か所 1,000千円 補助率: 県1/2、市町1/2 (2) 商店街等活性化環境整備支援事業(9,292千円) (1)の事業で作成された事業計画による取組を支援 実施主体: 商店街、事業協同組合、個店グループ(中小企業者または個人事業主3者以上で構成)等(県は市町への間接補助) 県補助上限額: 1か所 6,000千円(最大3年間に分けて補助) 補助率: 県1/3、市町1/3 (3) 福井市中心市街地にぎわい創出事業(5,000千円) 福井駅西口再開発事業による工事の実施により減少した来客数を取り戻してにぎわいを創出するために福井市が実施するイベント等のソフト事業に対して支援 実施主体: まちづくり会社等(県は市への間接補助) 県補助上限額: 5,000千円 補助率: 県1/2、市町1/2 補助対象事業 ① イベントの開催 ② 商店街紹介マップの作成 (4) 商店街等空き店舗等活用支援事業(3,000千円) 商店街等にある空き店舗等を解消するために実施する取組を支援 実施主体: 商店街、事業協同組合による商店街(共同店舗含む) 等 県補助上限額: 1か所 1,500千円 補助率: 県1/3、市町1/3												
[受益者] 商店街、事業協同組合、個店グループ						[想定される受益者数] 5団体						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 地域商業活性化事業 (実績) 商店街等が新たに実施する公共空間の施設整備、設備整備およびソフト事業への支援 共同店舗が高齢者等の買物促進のために実施する施設整備、設備整備およびソフト事業への支援					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況	市町も県と同様に1/3～1/2を補助することにより県と共同して事業を実施					他県の状況						

## 商店街等集客力向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一				
事業主体		(1) 市町、(2) (4) 商店街、事業協同組合等、(3) まちづくり会社等			事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	□ 実行予算		事業 開始 年度	R1 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R6 年度	
事業実施方法	補助			□ 法定受託事務		□ 補助金			□ その他						
補助率	(1) 1/2、(2) 1/3、(3) 1/2、(4) 1/3														
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等								
予算額	17,692	8,846			8,846		地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)			
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由								
当初予算額の推移			18,000	21,200	16,024	17,692	市町からの事業要望を聞いたうえで増減を決定								
2月現計予算額の推移			14,050	2,750	12,861										
決算額の推移			12,123	1,778											
前年度までの 主な増減理由		令和2年度は新型コロナウイルスの影響により商店街等がにぎわい創出に向けた取組みの事業資金を組織の運転資金に回したことで、予定していた事業実施ができなかったため。													
[成果指標等の推移]															
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	支援した商店街等の課題解決達成率 (目標) 実績		(80) 135	(80) 78	(80)	(80)	(80)	(80)	支援を受ける商店街等ごとに市町が作成する事業計画に掲げる年度目標の達成率						
活動指標	環境整備に取り組む商店街等の数 (目標) 実績		(6) 4	(6) 3	(6)	(6)	(24)	(24)	前事業の平均補助申請件数						
[事業の評価]															
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価							
令和2年度は新型コロナウイルスの影響により、予定していた事業を実施できない、または規模を縮小して実施する商店街があったことにより、環境整備に取り組む商店街の数が減少した。また、課題解決達成率についても、通行量の増加や売上を増加を目標値にしている商店街については、新型コロナウイルスの影響による人流の減少により、目標の達成には至らなかった。				新型コロナウイルスの影響により埋まらない空き店舗を有効活用するための取組みを支援するため、空き店舗活用枠を新たに設けて1年間の事業として支援する。				□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額				
								■ 継続	□ 休止	□ 完了					
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他					

## “ふくいのおとておき”フードフェア開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R4 年度
事業実施方法	委託											
補助率	—											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ Ⅲ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 12 文化・スポーツがふくいの活力 ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]					
[解決すべき問題・課題] 再開発や新型コロナウイルスの影響で駅前の来街数が減少し、街なかの賑わいが失われてきている。						[問題・課題を表す客観的データ] 1ヶ月における駅前への来街回数について (R1.5月調査) ・1回も来ていない…37.7% (H30調査より7.7%増) 西武福井店の来店者数 (単位:千人) ・H30…2,854 ・R1…2,729 ・R2…2,165						
[事業目的] 県内事業者の魅力的な商品を発掘し、県内外への販路拡大を促進する。また、商品の展示・販売会を地域百貨店において開催することで、街なかの集客による賑わいづくりと県内消費の拡大を図る。												
[事業内容] (1) 県民から公募した商品の展示・販売会の開催 ・県内事業者の魅力的な商品について広く県民や関係団体から公募し、推薦商品を紹介する展示・販売会を西武福井店の6階催事場にて開催 ・展示・販売会では事業者が来場者に直接商品PRを実施 ・来場者による購入商品に対する意見や感想の投稿企画を行い、コメントを事業者にフィードバック (2) 発掘した人気商品の県内外へのPR ・出展商品の販売会を西武福井店、県アンテナショップで実施 ・出展商品をオンラインストア「福井の口福」で販売 ・デジタル技術を活用したPR(例:PR動画の作成、SNS・YouTube広告、デジタルサイネージ等)を行い、北陸新幹線開業を見据え、県内だけでなく、県外客に対しても魅力を発信し、集客や販路拡大を図る (3) 街なかの賑わいづくりの創出 ・(1)の展示・販売会の期間中、まちづくり会社、福井駅前商店街等と連携し、西武福井店2階公開広場や駅前電車通りにおいて集客イベントを実施し、街なかの賑わいを創出												
[受益者] 県内事業者						[想定される受益者数] 約70社						
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 ふるさと“逸品”フェスタ (実績) H22～26にふるさと“逸品”フェスタを開催。平均で1,412万円、来場者57,372人、出展事業者数44社。H25に初出展した3社が催事後継続して西武と取引を開始。H26に伝統工芸品の職人による「七人の侍」が初めて西武でオリジナル商品の展示販売を実施。その後、西武の常設売り場にて商品の販売を開始。					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				
市町との連携状況						他県の状況						

## “ふくいのっておき”フードフェア開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務		事業区分	■ 実行予算		事業開始年度	H27 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	R4 年度
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務			□ 補助金					
補助率	—					□ その他								
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	9,097	4,548			4,549	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由							
当初予算額の推移		14,958	12,500	12,500	11,250	9,097	必要経費の見直しによる減額							
2月現計予算額の推移		14,935	12,500	12,500	11,250									
決算額の推移		14,935	12,498	12,500	11,250									
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	展示・販売会売上（千円）	(目標)	(16,000)	(16,000)	(16,000)	(15,500)	(15,500)	(15,500)	事業費の約1.7倍（過去2年の実績と同程度）					
		実績	14,535	18,842	21,177	19,415								
活動指標	出展者数	(目標)	(70)	(70)	(70)	(70)	(70)	(70)	会場に出店できる最大数					
		実績	71	55	41	34								
[事業の評価]														
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価						
コロナの感染拡大・悪天候にもかかわらず、2番目によい売上となった。R2のリニューアルオープンも考慮すると、かなり良い実績だったと考えられる。				事業費が削減されているが、さらに事業の効率化を図り、過去2年と同程度の規模の売上を目指す				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	2,153			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## インバウンドによる地域消費拡大推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課		課長名	西川 栄一
事業主体	まちづくり福井(株)				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R2 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度
事業実施方法	補助金									経過年数		
補助率	3/4									3 年		
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ III 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]					
[解決すべき問題・課題] 個別店舗においてインバウンド対応のノウハウ・費用がなく、インバウンド対策が進んでいない。						[問題・課題を表す客観的データ] インバウンド対応に取り組んでいない商店街 77.2% [理由] インバウンド対応のノウハウや予算がない。効果に不安がある。等 平成30年度商店街実態調査(中小企業庁)						
[事業目的] まちづくり会社が民間事業者と連携し、個別の店舗では対応が難しい商品・サービスの多言語化やマーケティング情報の収集等をデジタル技術を使って進めることにより、北陸新幹線福井・敦賀開業や大阪万博開催を見据え、新型コロナウイルス感染症からの回復後における外国人観光客等による地域での消費拡大を図る。												
[事業内容] 多言語表記による個別店舗の情報発信や商品のオーダー、消費動向データ収集等ができるインバウンド消費支援ツール(アプリ: ikossaFUKUI)を用いて、消費動向データを活用することで個別店舗等では対応が困難な外国人観光客等への販促や商品改良等を実施 事業主体: まちづくり福井(株)												
[受益者] 個別店舗、外国人観光客等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	参加市と協力し、店舗追加を実施				他県の状況							

## インバウンドによる地域消費拡大推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一		
事業主体	まちづくり福井㈱				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R2 年度 経過年数 3 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R7 年度	
事業実施方法	補助金							<input type="checkbox"/> 法定受託事務					<input type="checkbox"/> その他
補助率	3/4												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	6,390	3,195			3,195	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移					22,575	6,390	新型コロナウイルス感染症の影響により一時的に追加登録を中止						
2月現計予算額の推移				15,000	10,080								
決算額の推移				14,765									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	アプリ参加市町	(目標)		(1)	(2)	(2)	(4)	(7)	北陸新幹線県内開業、大阪万博開催に向けた新幹線駅立地市および周辺市町の参加				
		実績		1	1								
活動指標	アプリ参加店舗	(目標)		(100)	(200)	(200)	(400)	(700)	1市町あたり100店舗の参加				
		実績		111	140								
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
成果指標 福井市が参加 活動指標 30店舗の追加登録があった。※追加店舗数確認中				追加登録を行ったが、新型コロナウイルスの影響により外国人観光客の動向が見通せず、アプリの利用が見込めない状況。 令和5年からの参加市町増および店舗追加登録に向けて取り組む。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他	16,185		

## 官民連携による「県都まちづくりファンド」造成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	まちづくり福井（株）				事務 区 分	■ 自治事務	事業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R4 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	負担金							<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	-							<input type="checkbox"/> 法定受託事務				
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ Ⅲ 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 9 100年に一度のまちづくり ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略、FIRST291～北陸新幹線開業プラン ]					
[解決すべき問題・課題] 西武福井新館の閉店や老朽化した空きビルの増加、再開発事業に伴う来街者の減少など、県都福井の中心市街地の活力低下。						[問題・課題を表す客観的データ] ・中央1丁目の空き店舗数(R3年8月) 29店舗(10.5%) ・1か月間の駅前への来街回数(R1年5月) 0回37.7%、1回22.2%、2回23.4%、3回以上16.6% (まちづくり福井による定期調査)						
[事業目的] 県・福井市・福井商工会議所が参画する「県都にぎわい創生協議会」において、福井駅周辺のまちづくりのランドデザイン策定を進めており、その中間報告に基づき、福井駅周辺のテナント・マネジメントを強化し、空きビル対策やリノベーション推進、街並みの向上を図るなど、北陸新幹線福井開業に向けた受入態勢づくりを進めていく。												
[事業内容] 官民一体となったまちづくりを推進していくため、エリアマネジメントに基づく中心市街地活性化の取り組みを応援する基金を造成する。  (基金の概要) ・基金総額 県12億円 ※基金は取崩型とし、別途、金融機関が事業者への協調融資を実行 ・基金設置 地域振興基金に「県都まちなか再生ファンド」分として積立て ・支援対象 「福井駅周辺のまちづくりのランドデザイン」に基づき、福井市中央1丁目および2丁目の店舗所有者等が実施する商業ビル等の改修・高度利用の推進、民間再開発の実施、店舗のリノベーションなど												
[受益者]						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 福井県まちづくりファンド活用事業 (役割分担)  本事業により造成したファンドを活用し、北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、県都中心市街地の商業エリアのリノベーションを推進					
市町との連携状況	福井市が同額を負担					他県の状況	石川県					

## 官民連携による「県都まちづくりファンド」造成事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一		
事業主体	まちづくり福井（株）				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	R4 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R8 年度
事業実施方法	負担金					□ 法定受託事務			<input type="checkbox"/> 補助金				
補助率	-					■ その他			<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,350,000			繰入 150,000	1,200,000	県都なちなか再生ファンド繰入金							
[予算額の推移等]												(単位：千円)	
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由						
当初予算額の推移						1,350,000							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠				
成果指標	なし (目標) 実績								本事業はファンド造成を行うものであり、成果指標等の設定になじまない(福井県まちづくりファンド活用事業において設定)				
活動指標	なし (目標) 実績												
[事業の評価]													
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価					
								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了			
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 恐竜といえば福井「ダイノデパートin西武福井」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井県長期ビジョン における位置付け	分野 [ III 楽しみを広げる(創造力) ] 政策 [ 10 北陸新幹線開業効果を最大化 ]				関連する県の計画等	[ 福井経済新戦略 ]						
[解決すべき問題・課題]  駅前再開発中の駅前のにぎわい創出						[問題・課題を表す客観的データ]  福井市中心市街地(中央一丁目)店舗数 H22:389 H28:337 R3:280						
[事業目的] 北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、本県のキラコンテンツ“恐竜”を活用し、JR福井駅周辺の地域百貨店で触れ、関連グッズを購入することができるイベントを開催することにより、街なかの集客による賑わいづくりと県内消費の拡大を図る。												
[事業内容] (1) 恐竜骨格化石等の展示 ・西武福井店の店内に恐竜骨格化石や恐竜バルーン等を設置 (2) 映像や音響を使った店内装飾やまちなかの一体感を創出する仕組みを充実 ・化石等の展示のほかに迫力ある映像や音響(館内放送等)を活用し、来場者が一層楽しめるようにするとともに、駅前の一体感や賑わいの創出につながるようダイノデパートに来た方に対してノベルティ等を配布(恐竜マスクやショッパーなど) (3) 恐竜博物館研究員によるワークショップの開催 ・恐竜博物館研究員が展示されている骨格の説明やクイズを実施 (4) 動く恐竜体験ライブの開催 ・動く恐竜体験ライブ「DINO-A-LIVE」をグリーティング形式で開催(屋上広場:土日×2回) (5) 恐竜グッズの販売 ・県内企業の恐竜グッズ恐竜博物館オリジナル商品等の販売(6階催事場:土日×2回) (6) 恐竜クイズラリーの実施 ・各階にクイズポイントを設置し買い回りを促進。回答者には抽選で恐竜グッズや買物券を贈呈(西武、ハピリン、柴田神社) (7) 駐車料金の割引												
[受益者] 西武福井店、福井駅前の商店等						[想定される受益者数]						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					関連事業の有無・役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					
市町との連携状況	福井市 まちいろストリート					他県の状況						

## 恐竜といえば福井「ダイノデパートin西武福井」開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	産業労働部	課名	産業政策課	課長名	西川 栄一	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	R3 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	R5 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	46,087				46,087							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区分	分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	令和4年度予算額の増減理由					
当初予算額の推移					55,000	46,087	開催期間の短縮 映像や音響を使った店内装飾の追加 恐竜博物館と連携した事業の追加					
2月現計予算額の推移					53,000							
決算額の推移												
前年度までの主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区分	分	平成30年度	令和元年度	2年度	3年度	4年度	中間目標	最終目標	目標・指標の考え方・積算根拠			
成果指標	西武福井店来店者数 (ダイノデパート開催による増加分)	(目標)			(49,500)	(91,560)			R3 フードフェア開催時の来店者数増加分(1500人)×開催日数 R4 R3実績×60%増(2,725人×160%)×開催日数			
活動指標	開催期間	(目標)			(33)	(21)			展示内容を充実し集客効果を高めるため、期間短縮により設営費等を集約			
		実績			89,900							
		実績			33							
[事業の評価]												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価				実績を踏まえた令和4年度の変更点				事業評価				
期間中の西武来店者数 前年同期比増 開催期間中の西武売上 前年同期比増				DINO A LIVEを開催する2週間にイベント期間を凝縮し、集中した集客を図る。 また、催事場等でより長く来客に足を止めてもらえるように映像や音響を使った店内装飾や恐竜博物館と連携した事業の追加で実施。				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	8,913	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		